



「やったー！上手に滑れたよ！」

2/9 世田米小学校「スキー教室」

世田米小学校3、4年生の児童たちによるスキー教室が、奥州市の越路スキー場で開かれました。

初めは上手に滑れなかった児童たちですが、町スキー協会の皆さんの指導でスキーの腕前をみるみる上達させると、最終的には一人でグレンデを滑れるまでに成長していました。

2月の主な内容

- P 2 経営安定所得対策が見直されます
- P 4 平成24年度国民健康保険事業実績報告
- P 6 県が気仙川治水対策意見交換会を開催
- P 7 気仙川水質検査結果を公表します
- P 8 まちの話題『SUMITA うおっちゃんぐ』
- P10 マナビィ通信
- P12 地域住民活動情報
- P14 お知らせ ほか



経営所得安定対策が見直されます

現在、わが国の農業は、農業従事者の年齢構成が65歳以上61%、50歳未満10%と非常に偏っており、またこの20年間で農業所得が半減するなど、危機的な状況にあります。

さらには、耕作放棄地の面積が急激に拡大しており、今後も増大する恐れがあるほか、担い手がいない水田集落が半数を占め、将来的に、地域での生産力の低下が懸念されています。

この状況を踏まえ、国ではこれまでの経営所得安定対策（旧・戸別所得補償）を見直し、需要のある作物の生産を振興し、意欲ある農業者が自らの判断で作物を選択する農業の実現を目指すとの方針を示しました。

町では、国の方針に合わせ、米政策の見直しを進めるほか、販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を戦略作物と位置付け、品質に応じた支援を行う仕組みを構築していきます。

ここでは、新たな経営所得安定対策の概要や、それに伴う町の取り組みについてお知らせします。

米政策の見直し

米価変動補てん交付金は26年産米から廃止

米の生産数量目標に従って、販売目的で米を生産する農家や集落営農組織を対象に、標準的な生産費と販売価格の差額分が直接支払われる交付金です。

米価変動補てん交付金

全ての販売農家を対象に、米価の変動により当年産の販売価格が標準的な販売価格を下回った場合、その差額分を補てんする交付金です。

平成25年産米については、販売価格（出回りから26年3月までの平均価格）が標準的な販売価格を下回った場合、従来どおりその差額を補てんします。

米価変動補てん交付金

全ての販売農家を対象に、米価の変動により当年産の販売価格が標準的な販売価格を下回った場合、その差額分を補てんする交付金です。

平成25年産米については、販売価格（出回りから26年3月までの平均価格）が標準的な販売価格を下回った場合、従来どおりその差額を補てんします。

戦略作物の生産を支援

飼料用米、米粉用米は数量払いを導入

水田活用の直接支払交付金 販売農家や集落営農組織を対象に、水田での戦略作物の作付面積に応じ、支払われる交付金です。

交付要件

①実需者と出荷、販売契約などを締結すること
②播種から収穫までの管理過程が確認できること
③伝票などで出荷、販売実績が確認できること

対象作物	交付単価（円/10a）
麦、大豆、飼料作物	35,000
加工用米	20,000
飼料（WCS）用米	80,000
米粉用米、飼料用米	55,000~105,000※

※標準単収（490kg）
8万円として、収量（340〜640kg）に応じ、交付単価が決まります。

畑作物は品質に応じ補てん

27年産からは対象者を変更予定

■畑作物の直接支払交付金

麦、大豆、そばなどの生産数量目標に従い生産を行う販売農家や集落営農組織を対象に、出荷数量の品質に応じた数量払いを基本として、標準的な生産費と販売価格の差額分が直接支払われる交付金です。

産地交付金による支援

町振興作物などの生産を交付金活用により助成

■産地交付金

国から配分される資金の範囲内で、地域の裁量により、助成内容（対象作物単価など）を設定することができる交付金です。

対象作物

麦（小麦、二条大麦、六条大麦、はだか麦）、大豆（黒大豆を除く）、てん菜、でんぷん原料用ばれいしょ、そば、なたね

※種子用を除く

本町の活用内容

本町では、左表のとおり町振興作物をはじめとする対象作物を転作田に生産する、販売農家や集落営農組織を対象に、助成を行います。

本交付金における留意点

本町における産地交付金の活用内容は、現在、国と協議しているものです。

今後の協議により、内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。

平成27年産以降の

対象者要件について

平成27年産以降は、作物の規模要件などは課さず、認定農業者、集落営農組織、認定就農者を対象として実施する予定です。

交付単価

畑作物の等級・ランクなどに基づき、交付単価が変動します。詳しくは役場産業振興課までお問い合わせください。

交付単価	対象作物
町振興作物 (30,000円/10a)	種苗類（花壇苗、野菜種苗）、きゅうり、いちご、トマト、たまねぎ、にんにく、ねぎ、ズッキーニ、さやいんげん、キャベツ
(20,000円/10a)	そば、なたね
町準振興作物 (15,000円/10a)	なす、白菜、ほうれんそう、レタス、大根、人参、里いも、枝豆、とうもろこし、さやえんどう、たばこ、山菜類、アスパラガス、ブルーベリー、ピーマン
その他作物 (10,000円/10a)	上記を除く全ての収穫作物
未収穫作物 (6,000円/10a)	景観形成作物、地力増進作物

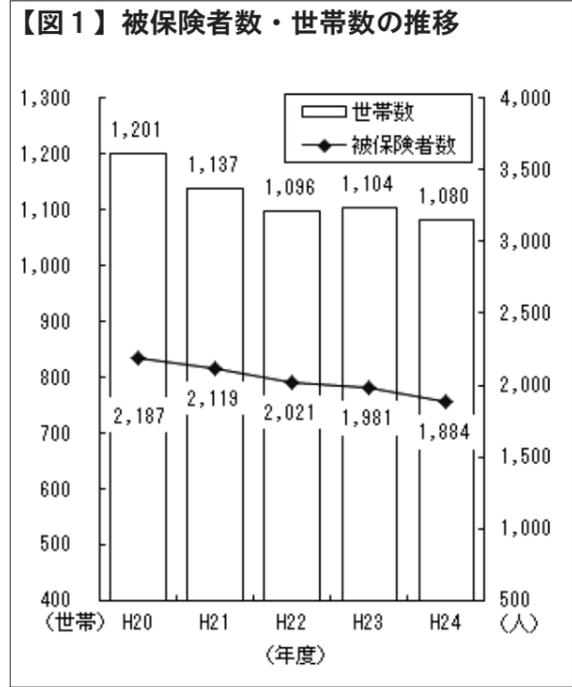
月日	曜日	対象地区・開始時間		
		10時00分～	13時30分～	16時00分～
3月17日	月	中沢上地区	坂本地区	下在下地区
		中沢下地区		
		川口地区 竹ノ原地区	新切地区	
3月18日	火	月山地区	五葉下地区	五葉中地区
		火の土地地区	小股地区	大股地区
3月19日	水	柿内沢地区	八日町地区	天嶽地区
		上在地区		下在上地区
3月20日	木	外館地区	両向地区	恵山地区
		上町地区	下町地区	

国民健康保険事業の健全運営を目指して 平成24年度事業実績報告

国民健康保険（国保）は、町が運営する医療保険です。医療機関を受診した際の医療費は、被保険者の皆さんに納めていただく国民健康保険税のほか、国・県からの負担金などにより賄われています。平成24年度の国民健康保険事業実績をお知らせします。

■被保険者数の状況

本町の国保加入世帯数と被保険者数は、直近5年間でみますと、減少傾向にあります（図1）。



なお、平成24年度末時点の人口（61,822人）に対し、被保険者数の割合は30.5%となっています。

■医療費の状況

図2は、国保の被保険者一人当たりの医療費を、年度別、一般・退職被保険者に区分したグラフです。平成24年度の一人当たりの医療費は一般が29万2千

円、退職が26万3千円となっています。

なお、本町の医療費は、例年高い水準で推移しており、県内全市町村の中で一般は2番目、退職は23番目となっています。

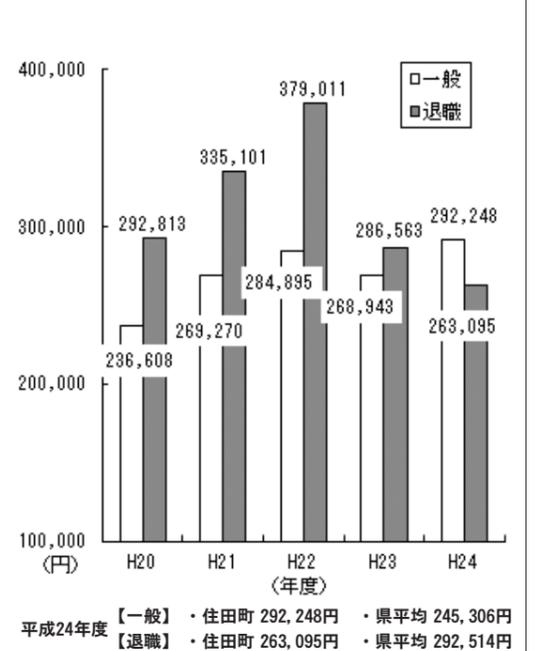
■国民健康保険税の状況

平成24年度の国民健康保険税（国保税）課税額は、一人当たり約6万5千円、一世帯当たり約11万2千円となっています（図3）。高額な医療費がかかっている一方で、税額は県平均を下回る水準となっています。なお、平成24年度の国保税の収納率は98.6%で県内でも高い水準を確保しています。

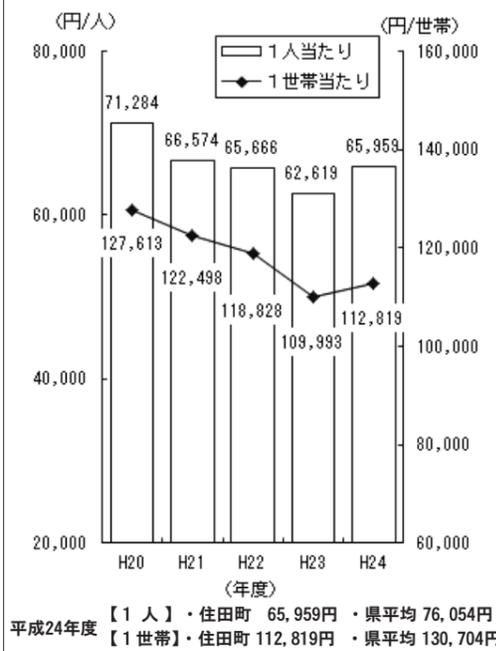
■国保事業の財政状況

歳入歳出の前年度繰越金などを除いた単年度収支は、

【図2】1人当たり医療費の推移



【図3】国民健康保険税額の推移



約1800万円の赤字となりました。この不足分を補うため、町は国保財政調整基金から繰入を行いました。しかし、この基金も現在、

保有額が大幅に減少しており、本町における国民健康保険事業の運営は厳しい状況となっています。

重複受診はやめましょう

同じ病気で複数の医療機関を受診すると、その都度初診料が発生するほか、検査や投薬が重複し、医療費の無駄が生じます。日頃から相談できるかかりつけ医をもちましょう。そして、今受けている治療に不安が生じた場合などは、かかりつけ医に相談し、話し合しましょう。



適正受診を心がけましょう

休日や夜間に医療機関を受診すると割増料金ががかかります。急病など緊急性が高い場合を除き、診療時間内の受診を心がけましょう。

また、薬は飲みあわせにより、副作用を生じることがあります。お薬手帳を活用し、医師や薬剤師と相談しながら適正な服薬管理を行いましょう。



わたしのため、みんなのため

医療費抑制につながる4つのポイント

国民健康保険は、被保険者の皆さんが病気などで医療機関を受診した際に、医療費の一部を負担し、自己負担を軽くする相互扶助の制度です。

健全な国保事業の運営には、日ごろからの健康づくりや医療機関の適正受診による医療費の抑制が欠かせません。

皆さん一人ひとりが医療費に関心を持ち、ここに紹介した4つのポイントに気をつけながら健康維持と医療費抑制に努めましょう。

ジェネリック医薬品を活用しましょう

ジェネリック医薬品とは、最初に作られた薬（新薬）の特許が切れてから、新薬と同じ成分で製造された医薬品です。新薬と比べ、開発コストなどが抑えられる分、安価にすることができるため、特に継続して薬を服用している人は、薬代の負担軽減につながることがあります。処方希望の方は医師や薬剤師にご相談ください。

◆ジェネリック医薬品の注意点

- ・全ての薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。また、医師の治療方針や病状、体質などにより使用できない場合があります。
- ・ジェネリック医薬品は、有効成分が新薬と同じでも、その他の添加剤などでメーカーごとに微妙な違いがあります。体に合わないと感じたら、もとの薬に戻すことも可能です。医師、薬剤師とよく相談しながら活用してください。



■国民健康保険事業の健全な運営を目指し

町では、被保険者の皆さんが、いつでも、どこでも安心して医療が受けられるよう、国民健康保険事業の健全な運営を目指すとともに、適正な国民健康保険税の算定と徴

収に努めてまいります。引き続き、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

★問い合わせ
町民生活課
国保医療係

☎ 46・2113
(内線135)

気仙川治水対策についての意見交換会を開催 津付ダム建設継続を求める声が相次ぐ

【「河川改修が優位と判断」
県が費用対効果を示す】
2月12、13日の両日、県による「気仙川の治水対策についての意見交換会」が、町農林会館で開催されました。

意見交換会には、町内や陸前高田市などの地域住民ら二日間合わせて約50人が出席。県側からは、あらためて津付ダム建設中止の方針が示されたほか、新たな

治水対策の概要などが説明されました。

説明の中で県は、気仙川の治水対策に要する事業費と費用対効果（別表参照）を、「ダム+河川改修」と「河川改修」でそれぞれ示しました。

それによると、これまで気仙川の治水対策は、事業費と費用対効果を比較するなかで、「ダム+河川改修」が最も優位とされていま

【これまでの計画】	ダム+河川改修	河川改修
事業費 (70分の1)	334億円 (ダム141億円)	354億円
費用対効果	1.45	2.17
事業費 (30分の1)	164億円 (ダム141億円)	94億円
費用対効果	1.44	2.31



【新たな検討案】	ダム+河川改修	河川改修
事業費 (70分の1)	279億円 (ダム141億円)	248億円
費用対効果	0.35	0.44
事業費 (30分の1)	164億円 (ダム141億円)	94億円
費用対効果	0.29	1.45

※費用対効果とは…
事業投資に見合う効果が表す指標で、国などが公共事業の事業化・継続を判断する上での1つの基準としているもの。費用対効果が1.00未満の場合、事業の実施は困難とされる。

た。しかし、東日本大震災により、気仙川の下流域を取り巻く状況が大きく変化したとの判断のもと、気仙川の治水計画を見直した後の新たな検討案では、治水安全度70分の1（70年に1回の確率で発生する洪水被害）とする場合、「ダム+河川改修」が費用対効果は0.35、「河川改修」は0.44。いずれも1未満ですが、河川改修は整備区間から効果が出ることや、当面の整備目標である30分の1では費用対効果が1.45となり総合的に最も優位と判断されました。

なお、検討案ではダムが完成するまでの期間と同じ10年間で30分の1による安全度を確保すべく河川改修を進め、その後、将来目標の70分の1に向け、人家連担部などを優先して約40年間で整備していく計画としています。

この考えに基づき、県は治水対策案を示し、これま

で浸水被害を受けた地点で堤防のかさ上げや河道掘削築堤を行うほか、昭和橋や垣の袖橋といった改修を要する橋梁の架け替えに取り組みとしています。

これらの説明を受けた住民からは、「住民の尊厳、財産を守るためには洪水の調節機能を有するダムが最も適切だと思うが、費用面や費用対効果のみで評価されていると感じてしまう」など、県の説明、対応に対する意見が相次ぎました。

また、住民からは大規模事業評価専門委員会に対し、「住民の希望はダム建設継続だが、県が中止ありきの説明を繰り返し、住民の声が届かない状況が変わらないなら、開催するだけ無駄」といった意見も出ました。

県側は「ダム中止方針を決めたのは、検討を重ねた結果。今後どのような治水対策が進められるか、流域の皆さんと考えていきたい」と述べ、改めて住民らに理解を求めています。

【大規模事業評価専門委員会
現地調査を来月実施】
2月19日、県大規模事業

評価専門委員会が盛岡市内で開催され、津付ダム建設事業の継続審議が行われました。

この日は、ダムを県が検討に時間を必要としていたダムを中止した場合のリスクや河川改修による治水対策案などを説明したほか、住民との意見交換会で寄せられた意見などの内容が報告されました。

委員からは、意見交換会でも示された費用対効果に対し、「新たな検討案では、治水安全度を将来目標の70分の1とした場合、「ダム+河川改修」と「河川改修」のどちらも1未満である。これでは事業化できないのでは」といった意見が出されました。

これに対し、県は「目標はあくまでも基本方針であるが、まだ評価にかけられる段階ではない。当面30分の1の河川改修で考えている」との回答に留まりました。なお、次回の会議では、委員改選や審議内で新たな課題が生じたことから、流域の現地調査を行うことと



気仙川の水質検査結果を公表します

町では、気仙川流域の水辺と水資源の保全を目的に、毎年水質検査を実施しています。

このたび、平成25年度の検査結果がまとまりましたのでお知らせします。

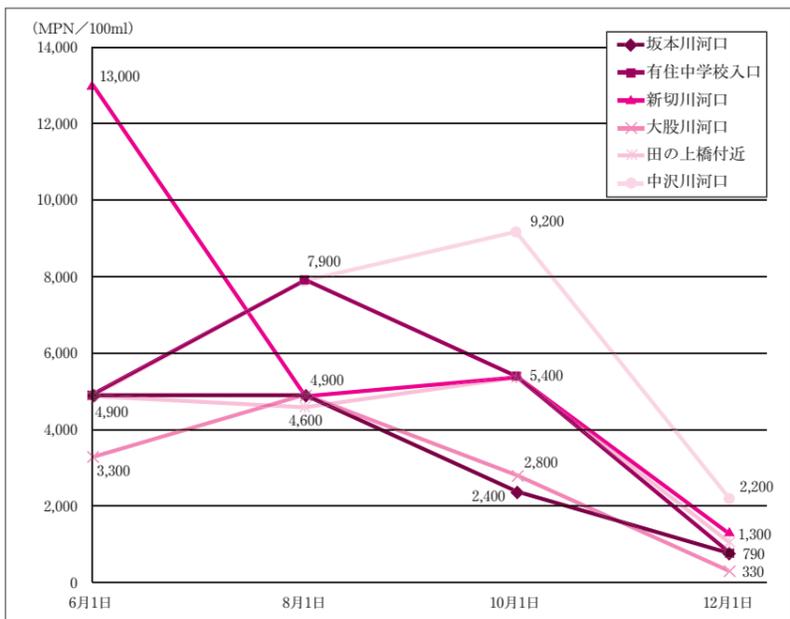
【平成25年度水質検査結果】
平成25年度は、5項目（水素イオン濃度、生物化学的酸素要求量、溶存酸素量、浮遊物質、大腸菌群数）の検査を実施し、おおむね良好な結果となりましたが、以前から数値が高い傾向にある大腸菌群数は環境基準値（100ミリリットル当たり100MPN）を大きく越えていました（図1）。

【水質悪化の原因について】
水質の悪化には複合的な理由がありますが、主に家庭用雑排水や、廃棄物の不法投棄による影響が考えられます。

また、気仙川の水量が減少し、河川の持つ自浄作用が弱くなっていることも要因と考えられます。

【家庭用雑排水の浄化にご協力ください】
健全な水環境の保全には、家庭用雑排水の浄化に向け

【図1】平成25年度住田町河川水質検査結果（大腸菌群数）



た対策が必要です。

家庭用雑排水の浄化には、公共下水道への接続や合併処理浄化槽の設置が有効となるほか、各家庭においては、次の取り組みを進めてください。

- 各家庭でできる取り組み
 - ・ 食器の汚れは紙でふいてから洗う
 - ・ 洗剤など使い過ぎない
 - ・ 三角コーナーで食品く

すが流れないようにする

・ ごみは絶対に川に捨てない

清流気仙川を未来に引き継げるよう、これからも水質改善にご協力をお願いします。

★問い合わせ
町民生活課住民環境係
☎ 46-2113
(内線134)



▲大きな盛り上がりを見せた「そりレース」

2月9日、道の駅種山ヶ原ほらんで、すみた種山ヶ原直売組合（小松康見組合長）と住田観光開発（千田明雄代表取締役）が主催する「冬の種山雪まつり」が開催されました。前日からの大雪で、一面の雪景色となった会場では、決められた区画内の雪の中からペットボトルを探し出し、豪華景品の獲得を目指す「雪中宝探し」や、一人乗り用のソリを巧みにコントロールしてピンを倒すゲーム「そりボーリング」などのアトラクションが行われたほか、豚汁が無料で振る舞われ、来場

雪遊びを楽しむ家族連れで賑わい「冬の種山雪まつり」が開催



▲ストライクを狙う「そりボーリング」

者を喜ばせていました。午前11時から子どもを乗せたソリを引っ張り、ゴールを目指す「そりレース」が行われ、親子や兄弟など全9組が出場しました。3組に分かれて行われたレースでは、ソリのひもを短く持ったり、子どもをうつぶせにして乗せるなど、参加者は思い思いの作戦で、一位を目指して全力疾走。中には、気が空回りし、足を滑らせて転ぶ人もおり、その様子を見た観客から笑い声が起こるなど、会場内は、終始盛り上がりを見せていました。



▲小さい子も力いっぱい豆まきで鬼退治

2月3日、世田米保育園で節分の行事「豆まき会」が行われ、園児たちは自分の心の中に潜む鬼を追い払おうと、豆を精一杯投げて鬼退治をしていました。豆まき会は、園児たちに伝統行事に親しむ心を身につけてもらおうと、住田ライオンズクラブ（阿部祐一会長）の協力のもと、毎年行われているものです。この日のために、新聞紙や紙皿を材料として作った鬼の面を被って、豆まきに臨んだ園児たちは、初めに自分の豆まきの由来を学び、それぞれ自分の心の中に潜む「泣き虫鬼」

みんなの心の鬼をやっつけろ！世田米保育園で節分豆まき会



▲園児たちの元気に鬼も思わず降参です

や「怒りんぼう鬼」を退治したいとみんなの前で発表しました。そして、いよいよ2匹の鬼が園に現れると、思わず泣き出す子もいましたが、園児たちは鬼を追い払おうと、豆を一生懸命投げつけました。すると、たくさん豆をぶつけられた鬼は「ごめんない。参りました」とたまたらず降参。最後には、鬼から園児たちにプレゼントが手渡され、一緒に記念写真を撮影するなど、すっかり仲良しになっていました。吉田響希くん（りんご組）は、「野菜を食べない鬼」を退治したので、今日からもりもりと野菜を食べます」と話していました。

2月16日、町生涯スポーツセンターを会場に上有住地区バレーボール大会が開催されました。この大会は、上有住地区民の親睦と健康づくりを図ることを目的に、上有住体育協会（水野覚会長）が毎年開催しているもので、今回で36回目となります。この日は、恵山、八日町、天嶽、両向、坂本地区の5チームによる総当たり戦で行われ、選手たちは優勝を目指し、必死にボールを拾っては相手チームのコートにスパイクを打ち込んでいました。結果は、4戦全勝と強さを見せた両向地区が見事優勝に輝き、3勝1敗の天嶽地区が準優勝しました。

上有住地区民が交流図るバレーボール大会開催



▲各試合で熱のこもったプレーを展開



▲地域への感謝を全員で伝えました

2月2日、有住中学校（菊池福盛校長）で各種活動報告会が行われました。この行事は、生徒たちが1年間取り組んできた、文化・クラブ活動などの成果を発表するとともに、地域への感謝の気持ちを伝えようという行われたもので、会場には保護者をはじめ、来賓や卒業生、地域住民など約200人が訪れました。生徒たちが、全国中学校駅伝大会への出場や「毎日カップ体力作りコンテスト」での16年連続入賞、各種コンクールや運動部での活躍の様子を発表すると、来場者からは盛んな拍手が送られていました。このほか、合唱や「有中ソーラン」なども披露され、集まった地域の皆さまへの感謝の気持ちを全身で表していました。

一年間の感謝を込めて有住中で活動報告会



▲一打一打集中してカップを狙います

2月12日、町教育委員会が主催する室内グラウンドゴルフ教室が、町生涯スポーツセンターで開催されました。教室には、町内の愛好家ら32人が参加。4人1組となつて全8ホールを3周し、交流を深めました。室内グラウンドゴルフは、球体のボールではなく、60面体のボールを使用するのが特徴で、参加者らは思うように転がらないボールの行方に一喜一憂しながらプレーを楽しみ、気持ちのいい汗を流していました。町グラウンドゴルフ協会の泉秀雄会長は、「いつでも、どこでも楽しめるスポーツなので、健康づくりのために一緒に楽しみましょう」と、さらなる普及を呼び掛けていました。

楽しく生きがい作り室内グラウンドゴルフ教室



▲栽培のコツを講義する佐々木代表

1月29日、「アツモリソウ栽培講座」が開講し、受講生らがアツモリソウの栽培方法などについて理解を深めました。この講座は、町の花であるアツモリソウの栽培技術を向上させ、保護と増殖を図ろうと、町が平成14年度から毎年開催しているもので、本年は町内外から20人が参加しました。講座では、アツモリソウ研究会の佐々木不二男代表が講師を務め、花の基礎知識や生育に適した環境条件などについて講義すると、参加者たちは熱心に説明に聞き入っていました。なお、この講座は本年10月まで全5回にわたり実施され、今後は交配の実習なども行われる予定です。

栽培講習を通じてアツモリソウを学ぶ

平成25年度生涯学習事業活動報告

参加総数…23,260人！ ～生涯学習の大きな成果～

本年度も、町民の皆さんの参画・協働により、特色ある生涯学習活動を展開することができました。多くのご参加・ご協力ありがとうございました。

事業名	開催期間	開催回数	会場	延べ人数
子育てスクールパームパーム	5～3月	9回	中央公民館図書室ほか	130人
森の保育園	通年	8回	種山ヶ原森林公園	161人

●パームパーム



●森の保育園



就学前

明るく思いやりのある「すみだっ子」を育みます

事業名	開催月日	開催回数	会場	参加総数
住田歴史文化講座	7～12月	6回	生活改善センターほか	73人
家庭バレーボール大会	6月30日	1回	生涯スポーツセンター	120人
文化財史跡めぐり	10月8日	1回	岩手県立博物館	20人
すみだスポレク祭(すみだっ子まつり)	9月8日	1回	社会体育館	99人
ジャパングップオープン2013	9月29日	1回	ふれあい広場	120人
民俗資料館特別企画展	10月18～22日	1回	民俗資料館	184人
文化産業まつり・伊達黎明展ほか	10月25～27日	1回	農林会館ほか	1,568人
住田町まちづくり大会	11月17日	1回	農林会館	295人
成人バレーボールナイターリーグ	10～12月	11回	生涯スポーツセンター	1,600人
森の達人(マイスター)講座	6～3月	11回	種山ヶ原森林公園ほか	257人
親と子の映画会	8月・12月	2回	農林会館	80人
定期映画会(各地区公民館ごとの実施)	6～3月	15回	町内地区公民館	326人

●ジャパングップオープン



●森の達人講座



一般(イベント)

ふるさとに関心と誇りを持つため多くの方が集える機会を創出します

平成26年度「スポーツ安全保険」のご案内

スポーツ安全保険は、アマチュアのスポーツ・文化・ボランティア・地域活動を行う5名以上の団体を対象に、グループ活動中の傷害事故、賠償責任を負う事故を補償する保険です。万一の怪我や事故に備えて、スポーツ安全保険に加入しましょう。

- 補償期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日までの1年間
- 加入方法 教育委員会に備え付けてあります加入依頼書に必要事項を記入し、郵便局(ゆうちょ銀行)で手続きを行ってください。
- その他 家族だけで活動する団体、プロスポーツ、営利目的の団体は加入できません。



加入対象者	補償対象活動	加入区分	年間掛金(1人あたり)	傷害保険				突然死葬祭費用
				死亡	後遺障害	入院	通院	
子供 ※中学生以下 (特別支援学校 高等部の生徒 を含む)	団体活動全般	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	180万円
	団体活動全般	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	
	上記以外 (個人活動など)			100万円	150万円	1,000円	500円	対象外
大人 高校生以上 (65歳以上 の方も加入 できます)	文化、ボランティア、 地域活動など	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	180万円
	スポーツ活動、スポー ツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	
	子どもへのスポー ツ活動の指導・審判	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円	
65歳以上	スポーツ活動	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円	
全年齢	危険度の高いスポー ツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円	

★問い合わせ 教育委員会 生涯学習係 ☎46-3863 (内線415)

事業名	開催期間	開催回数	会場	延べ人数
高校生ボランティア育成事業	5～2月	9回	種山ヶ原森林公園ほか	36人
小中高森林環境学習	6～12月	37回	種山ヶ原森林公園ほか	880人
すみだコミュニティスクール	8～3月	4回	地区公民館ほか	76人
放課後子ども教室	4～3月	年間	上・下有住地区公民館	14,905人
青少年劇場(町内小学生・声楽)	6月26日	1回	農林会館	255人
小中高連携文化発表会	10月25日	1回	農林会館	382人

●小中高森林環境学習



●放課後子ども教室



小・中・高校

新しい時代を切り拓く心豊かな児童生徒を育成します

事業名	開催期間	開催回数	会場	延べ人数
女性リーダー講座	6～10月	4回	農林会館ほか	126人
高齢者教室(5教室)	4～3月	36回	地区公民館ほか	915人
公民館連携生涯学習講座	各地区公民館別	各地区1回	町内公民館ほか	217人
平成25年度成人式	8月15日	1回	農林会館	55人
ボランティア育成関連(文化財・図書)	通年	69回	中央公民館図書室ほか	380人

●成人式



●高齢者教室



一般(学習)

地域づくりに関わる一員としての意識の養成を図ります

地域住民活動情報

集落支援員「住み隊員」 これまでの活動を報告します

地域の活性化の推進役として、本町に着任した2名の集落支援員「住み隊員」。着任から3カ月が経過した千葉義継さん、同じく着任から1カ月が経過した田口剛さんのこれまでの活動状況を報告します。

地域の今後を探る 報告会を開催

○上有住地区担当 千葉 義継さん

昨年11月の着任から4カ月が経過した千葉さん。着任当初は、上有住地区への理解を深めるため、車で走りながら地理を把握したり、地域住民との懇談を通じて、交流を重ねました。

昨年11月29日に開催された、上有住地区高齢者教室では講師を務め、支援員の目的などを説明。地域住民の理解を得るとともに、医療や交通など地域が抱える課題などについての意見交

換を行いました。

その後、上有住地区公民館を主な活動拠点としながら、支援員の活動内容の一つである、「地域の実態および課題の把握・整理」のため、調査票を作成し、地区内の自治公民館長や民生委員などを対象に、簡易的なヒアリングを実施するなど、精力的に活動を続けてきました。

1月29日には、町生活改善センターで、上有住地区計画推進協議会や町社会福祉協議会、町づくり推進課職員ら13人が出席する中、ヒアリングの結果報告会を行いました。



報告会で千葉さんは、ヒアリングの結果分析として、上有住地区は「地域への愛着度合い」が強いものの、「外部への発信」や「他地域との連携」が弱いと指摘し、課題の一つに挙げました。

また、この課題解消策の一つとして、ホームページを活用した上有住地区の情報発信などを提案。その後、出席者と今後の地域づくりの方向性などについて意見交換をしました。

報告会を終え千葉さんは、「今回出された意見も参考に、地域や関係機関との連携を深めながら、地域づくりのための支援策の具現化を目指していきたい」と話していました。

地域の特性や歴史を 巡回を通じて学ぶ

○火の土地地区担当 田口 剛さん

着任から1カ月が経過した田口さん。着任当初は、「住田町史」などを閲覧し、本町の歴史や文化、自然環境などの把握に努めました。また、火の土地地区を巡回しながら、地元住民との交流や自治公民館関係者との打合せを重ね、地域の歴史や特性への理解を深めました。

今後の活動について田口さんは、「地域からの支援をいただきながら、地域振興への具体的なプログラム作成を進めていきたい」と話していました。



「きこい」と 商品開発に挑戦

■上有住地区計画 推進協議会

2月23日、上有住地区公民館で地元食材を活用した特産品を開発しようと料理教室が行われ、地区住民ら約30人が参加しました。

この取り組みは、地区内で生産される食材を活用しながら、特産品開発のヒントを得ようと、平成24年から毎年開催しているもので

この日は、奥州市在住の料理研究家・及川喜久子さんが、昨年に続き講師を務め、この日のテーマ食材である、たかきび粉とそば粉を使った料理「そば粉のガレット」、「桜のパンケーキ」、「うさぎ」の3品を試作しました。

このうち、「桜のパンケーキ」は、小麦粉の代わりにそば粉を使用し、桜の塩漬けをまぶした季節を感じるような一品。焼き上がりまで10分というわずかな時間ながら、ほのかにそ



▲楽しみながら料理を学んだ参加者

ばの香りがする、自然な甘みのおいしいパンケーキが出来上がり、参加者らはその出来栄に驚きを見せていました。

結婚支援情報



▲全員で一本の長いのり巻き作りにも挑戦
ホットな出会いの交流会

2組のカップルが成立！

2月16日、下有住地区公民館を会場に「ホットな出会いの交流会」はこうしてめぐり逢えました。交流会を開催しました。この交流会は、結婚を希望する男女に出会いの機会を提供しようと、結婚相談員などと組織する実行委員会が主催したものです。この日は、町内外から男性7人、女性5人が参加し、自己紹介や

一本の長いのり巻き作りなどを行いながら、親睦を深めました。その後、過去に開催された同イベントをきっかけに成婚した婚活経験者の体験談を聞き、意見を交換しあうなど、相互の交流を図りました。最後に、イベントを通じて好印象を持った相手の名前を記入する機会が設けられ、2組のカップルが成立しました。

宝くじ助成を活用し 剣舞用備品などを購入

このほど、大平梅ノ木念仏剣舞保存会（多田義男会長）は、(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、太鼓や刀、半天など剣舞用備品のほか、映像機器（テレビ、ビデオカメラ）、夜間練習のための照明器具を購入しました。

この事業は、地域社会の健全な発展を図るとともに社会貢献広報の実施を目的に、各種コミュニティ活動を支援しているものです。今後、さまざまな機会を通じて、新たな衣装とともに勇壮な舞を披露していくこととしています。



きこえと補聴器の相談

実施日 3月25日（火）・4月30日（水）
時間 10:00~12:00 住田町農林会館
14:00~15:00 八日町集会所

相談内容●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し

認定補聴器専門店

大船渡店：大船渡市盛町字町10-17
岩手リオン 補聴器センター 0192-21-1252
URL http://www.iwaterion.co.jp

出光興産株式会社特約店

(有)横澤儀商店

プロパンガス・ガソリン・軽油・灯油

世田米字川向34-3 ☎46-2483

民間車検工場
学校生協指定整備工場・自動車販売
(有)遠藤モータース
住田町世田米字大崎25-10
☎46-2128 ☎46-2139 (FAX 共通)

わんだい

上代医院

※当院は、平成26年
4月1日まで、診療
をお休みします。

医院長 安井 豊
住田町世田米字大崎32-3
☎46-3125 (FAX 共通)

■消費税の引き上げについて

平成26年4月1日から消費税が5%から8%に引き上げられます。



- 引き上げ分の消費税収は、全て社会保障の財源となり、医療介護サービスの充実などに活用されます。
- 消費税率10%への引き上げについては、経済状況などを踏まえ、改めて検討を行います。

消費税率の引き上げにあたって、事業者の方々が円滑かつ適正に転嫁できるよう、広告・宣伝、価格表示、便乗値上げなどに関する相談窓口を設置しています。どうぞご利用ください。

★問い合わせ 消費税価格転嫁等総合相談センター専用ダイヤル ☎0570-200-123

地域情報通信基盤施設 使用料の減免申請

町では、平成26年度地域情報通信基盤施設使用料の減免申請を受け付けています。

該当される方は、期限までに申請書類を提出してください。

★減免の対象となる方

- ①生活保護世帯
- ②65歳以上の1人暮らし世帯で平成25年度の町民税が非課税の方

★減免金額 1,000円/月

★申請方法

役場窓口に備え付けている申請書に記入の上、町づくり推進課まで提出してください。

内容審査後、決定通知を送付します。

★提出期限 3月20日(木)

★留意事項

減免の対象となった方は、施設使用料を一括払いでお支払いいただくこととなります。

★問い合わせ

役場町づくり推進課 ☎46-2114

家畜の衛生管理状況 などの定期報告を

家畜伝染病予防法の改正に伴い、家畜の所有者は、家畜の種類や飼養頭数、衛生管理状況などを、毎年、家畜保健衛生署に報告する必要があります。

毎年2月1日現在の状況を報告書に記入し、忘れずに提出してください。

★提出期限

- ①牛、豚、馬など 4月15日(火)
- ②鶏、その他家きん類 6月15日(土)

★提出先

次のいずれかに提出してください。

- ①県南家畜保健衛生所
- ②最寄りのJA、NOSA I
- ③役場産業振興課

★問い合わせ

役場産業振興課安全農業推進係 ☎46-3861
岩手県県南家畜保健衛生所 ☎0197-23-3531

陸上自衛隊岩手駐屯地 音楽隊定期演奏会

陸上自衛隊岩手駐屯地では、「第28回陸上自衛隊岩手駐屯地音楽隊定期演奏会」を開催します。

★日時

3月15日(土) 15:00～
(開場14:15～)

★場所

盛岡市民文化ホール(マリオス) 大ホール

★入場料

無料

★定員

先着入場で、満員になり次第、入場を制限しますので、ご注意ください(事前整理券は発行しません)。

★出演団体

岩手駐屯地音楽隊、巖鷲太鼓、秋田駐屯地音楽隊

★問い合わせ

陸上自衛隊岩手駐屯地司令業務室 ☎019-688-4311

町水道・下水道使用料 を改正します

町では、平成26年4月からの消費税の引き上げ(5%から8%)に伴い、町水道と下水道の使用料を改正します。

使用状況により、改正後の料金の適用される月が異なりますので、ご確認願います。

★町水道・下水道の使用状況

①3月31日以前からの継続使用

6月分使用料(5月検針分)から適用されます。

②4月1日以後の新規使用

5月分使用料(4月検針分)から適用されます。

★その他

町水道への新規加入に伴う、分岐手数料および水道受益者負担金は、加入促進を図るため、当面の間据え置きます。

町水道への加入を検討している方は、早めのご加入をお勧めします。

★問い合わせ

役場建設課上・下水道グループ ☎46-2115

「気仙地域医療・介護の 新しい方向性」講演会

気仙広域環境未来都市医療・介護・保健・福祉連携協議会では、今後の超高齢化社会を見据えた医療・介護などのあり方をテーマに講演会を開催します。

★日時

3月15日(土) 14:00～17:00

★会場

大船渡市民交流館カメラアホール

★講演内容の一部紹介

- ①「これからの地域医療・介護の連携について」
・気仙医師会会長 滝田有氏
・県立大船渡病院院長 伊藤達郎氏
・県立高田病院院長 田畑潔氏
- ②「在宅診療の現場から」
・松原クリニック医師 川合秀治氏
・岩淵内科医院院長 岩淵正之氏 など…

★入場料 無料

★その他

駐車場に限りがありますので、乗り合わせや公共交通機関の利用にご協力ください。

★問い合わせ

気仙広域環境未来都市医療・介護・保健・福祉連携協議会事務局 ☎21-1232

平成26年 春季火災予防運動

★運動期間

3月1日(土)
～3月7日(金)

★全国統一標語

「消すまでは 心の警報 ONのまま」

★いのちを守る7つのポイント

- ・3つの習慣
○寝たばこは、絶対やめる。
○ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
○ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- ・4つの対策
○逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
○寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
○火災を小さいうちに消すために、消火器などを設置する。
○お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

★問い合わせ

住田分署予防係 ☎46-2119

工事などの入札結果をお知らせします

工事・業務名	契約年月日	契約額	契約業者
25災7号4件災害復旧工事	26年1月23日	7,339,500円	山一建設(株)
25災44号外3件災害復旧工事	26年1月23日	4,410,000円	斉藤工業
25災15号外5件災害復旧工事	26年1月23日	3,675,000円	(株)住田ブロック建設
世田米保育園他1飛散防止フィルム貼付工事	26年1月28日	2,667,000円	(有)菊池組
生活改善センター耐震診断業務委託	26年1月29日	3,675,000円	(有)新沼義雄建築設計事務所
大股地区公民館他2施設太陽光発電設備工事設計業務委託	26年1月30日	2,520,000円	古座設計事務所

住田の
すまい

住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産
ありすぽーく

地産地消
生産農場

有ありす畜産
TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

COOP Iwate こんにちは!いわて生協です!

お家でお買い物
個人宅配
はじめませんか

◎重い物、かさばる物も玄関先まで配達します。
◎配達料が安くなる個配優遇制度
子育てサポート・高齢者優遇
介護者優遇・障がい者優遇
があります。(240円→100円)

☎0120-263-957(通話料無料)
いわて生協けせん支部 大船渡市盛町字馬場23-5

情報家電のことなら
お任せください!

(有)ハーネット

http://www.a-hanet.co.jp
住田町世田米字川向12-1
☎46-2363 FAX 49-1015

